

設置取扱説明書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

お客様へ

この設置取扱説明書は取り扱いに関する説明書です。本機の取り付けには専門の技術が必要です。お客様による工事は、一切行わないでください。



保証書添付

もくじ

| | |
|--------------|-------|
| 安全上のご注意 | 2~3 |
| 付属品の確認 | 4 |
| 仕様 | 5 |
| 本機の構成と各部のなまえ | 6 |
| 設置要領 | 7~10 |
| 使用方法 | 10~11 |
| 故障かな？とおもったら | 11 |
| ご相談窓口・保証書 | 12 |


- この設置取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。


安全上のご注意

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

警告



ぶら下がったり物を掛けたりしない

本体またはプロジェクターの破損の原因になり、危険も伴います。



本体またはプロジェクターを無理に引き出さない

本体または機構が破損したり、プロジェクターが脱落する原因になります。



電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。



分解禁止

分解や修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。修理が必要な場合は、取扱店または当社までご相談ください。

警告



電源プラグのほこりなどは定期的にとる

電源プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



電源コードを引っばらず、電源プラグを持って抜く

電源コードを傷め、火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。



電源プラグ
を抜く

発煙・発熱・異臭・異音などの異常が発生した場合は、電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



電源プラグ
を抜く

異物(金属片・水・液体)が製品の内部に入った場合は、使用を中止し、電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



本機に取り付けるプロジェクターは、必ず適用製品を使用する

適用プロジェクター以外を取り付けると、本機またはプロジェクターが落下する原因になります。

注意



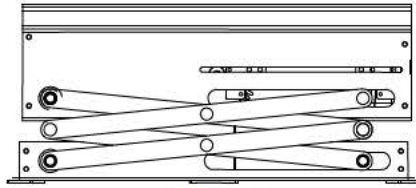
本機の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かない
製品や置いたものが破損する原因になります。



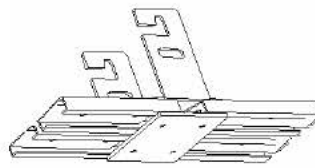
本体に鋭利な刃物、尖った金属等を近づけない
破損の原因になります。

■ 取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

付属品の確認



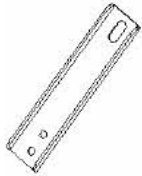
昇降機本体
×1



マウント
×1



化粧板
×1



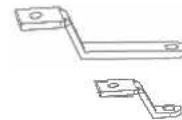
接続プレート
×4



スクリューロッド M6×4
ナット ×16
平座金 ×16



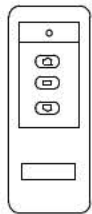
ユニバーサル
ジョイント×1



PJ 固定金具
大 ×4
小 ×4



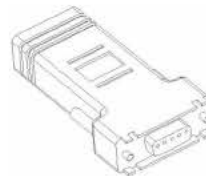
組立用ねじ
M4-8 ×12



赤外線リモコン
×1



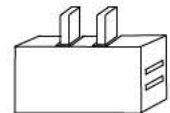
壁スイッチ
×1



RS232C リピーター
×1



アンカーボルト
M8-60 ×4



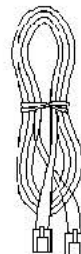
コンセントタップ
×1



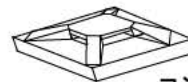
12V トリガーケーブル
×1



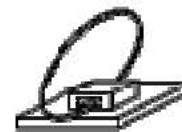
電源コード
×1



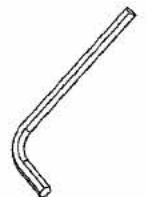
コントロールケーブル
×1



コンパックスペース
×2



ケーブルタイ
×4



六角レンチ
×4 (M3/M4/M5/M6)

プロジェクター取付ねじ一式



十字穴付き座金組込ねじ (M3×10) ×4



六角穴付きねじ (M3×20) ×4

六角穴付きねじ (M4×20) ×4

六角穴付きねじ (M5×20) ×4

六角穴付きねじ (M6×10) ×4



平座金 (呼び径 3) ×4

平座金 (呼び径 4) ×4

平座金 (呼び径 5) ×4



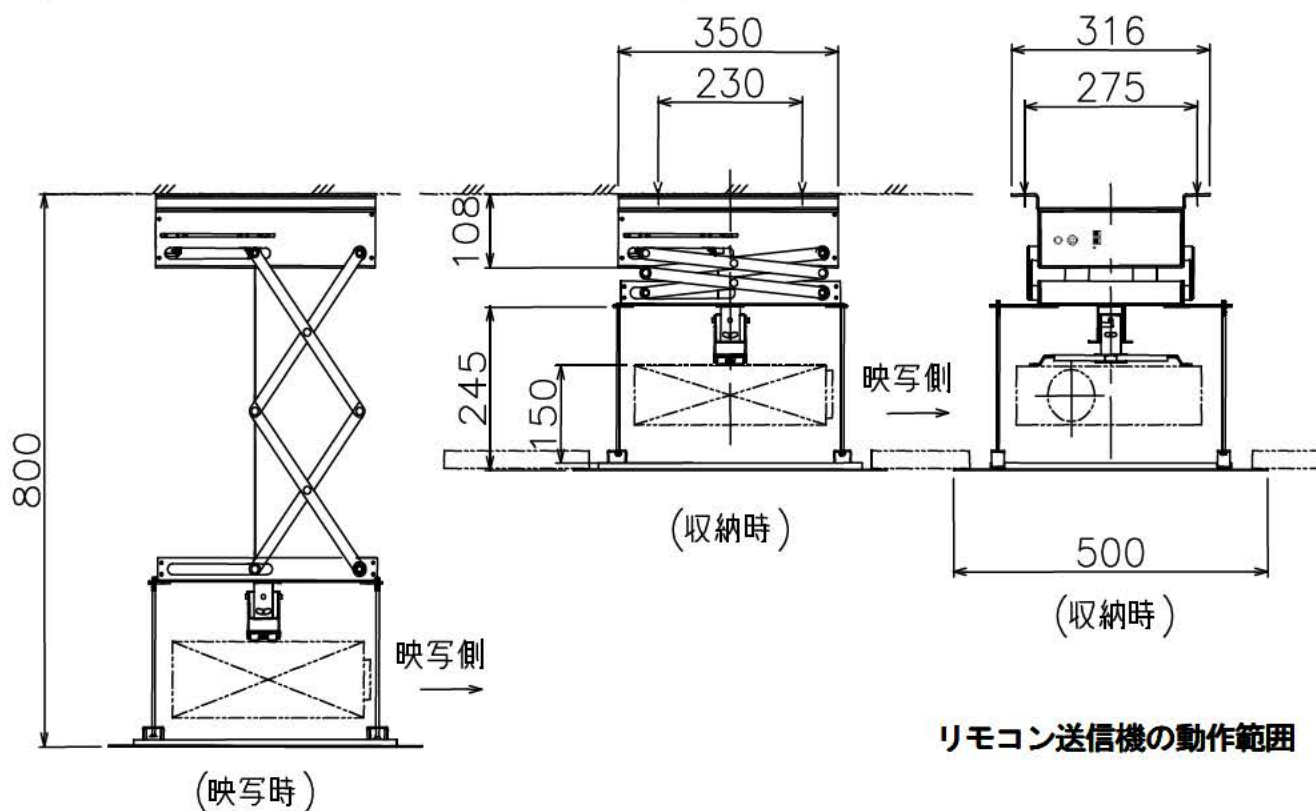
スペーサー
φ5 t=1 L=6 ×8

仕様

| | | | | | |
|---------------|----------------------|------------|--------------|------------|------------------|
| 本体寸法 (収納時) | 500×500× 400 (mm) | 化粧板寸法 | 500×500 (mm) | 最大 消費電力 | 50W |
| 本体寸法 (映写時) | 500×500× 800 (mm) | 最大 搭載質量 | 5kg | 傾斜角度 | 左右±10° 上下±15° |
| 昇降 ストローク | 400mm | 駆動電圧 | 100V | 駆動方式 | モーター |

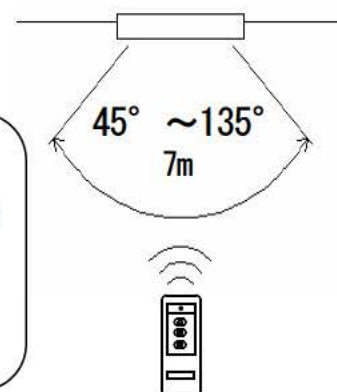
| | |
|--------------|---|
| 制御方法 | 赤外線リモコン 壁スイッチ RS-232C 12V トリガー |
| リミット 調整方法 | リミットスイッチ |
| 本体色 | 白 |
| 本体質量 | 約 17kg |

⚠ 注意 レンズ芯とスクリーンのセンターが一致するように施工してください



リモコン送信機についてのお願い

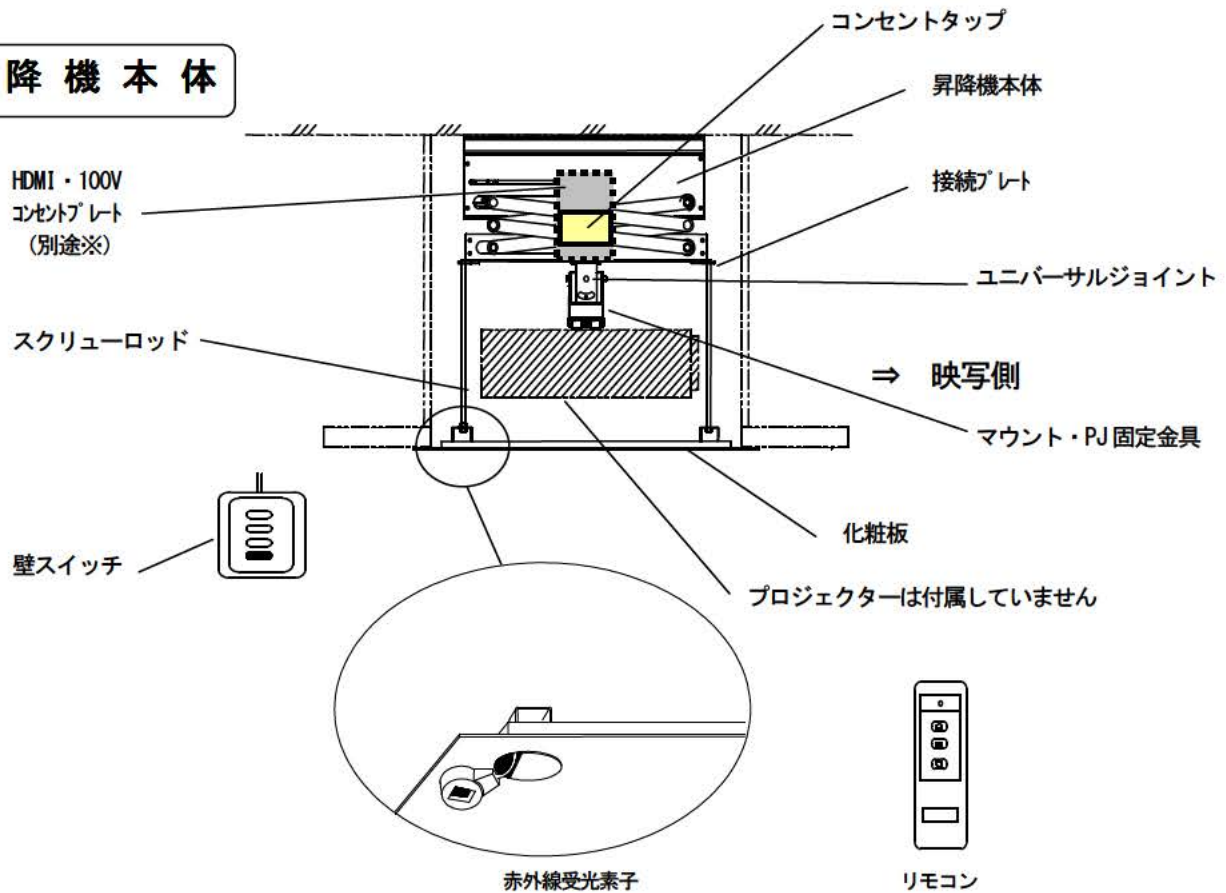
- 落としたり、投げたり、水等がかかったりすると故障の原因になりますので、リモコン送信機は大切に扱ってください。
- 赤外線受光部に向けて操作してください。
- ボタン電池 CR2032 を使用しています。



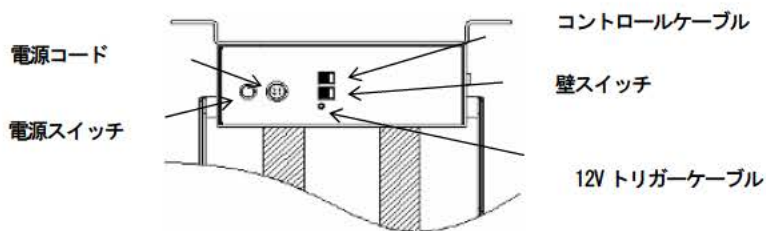
本機の構成と各部のなまえ

下図の部品で構成されていますので、取り扱いの前に確認してください。

昇降機本体

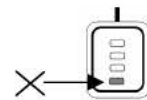


各入出力名称



⚠ 注意

壁スイッチに赤外線受信機能はありません。
リモコンを使用する場合は、本体付属の受光素子を化粧板に取り付けてご使用ください。



※コンセントプレートは別途ご用意ください。

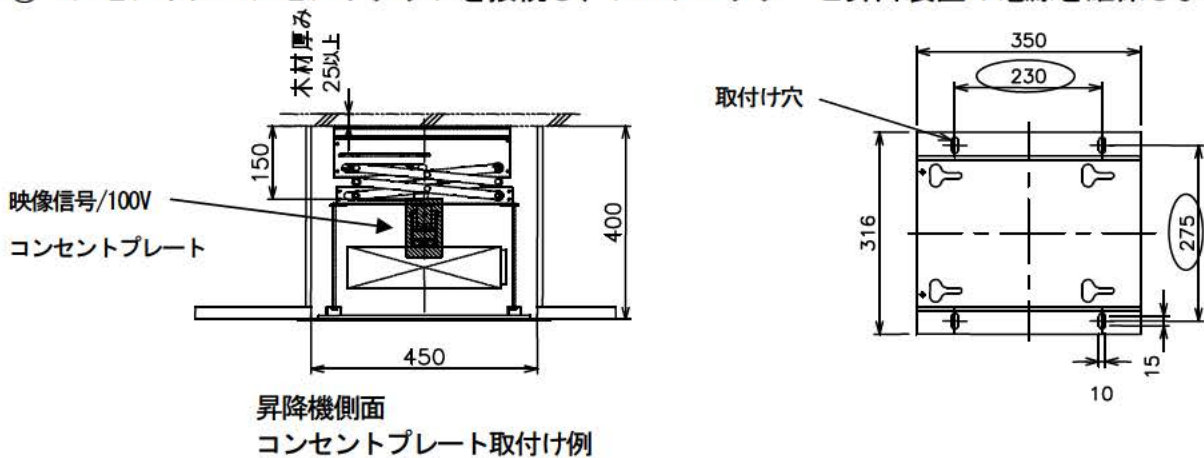
設置要領

(はじめに) 部品には取付箇所、取付方向が決まっていますので、図および説明文をよく確認の上、設置してください。

本体の取付位置の確認をしてから設置してください。

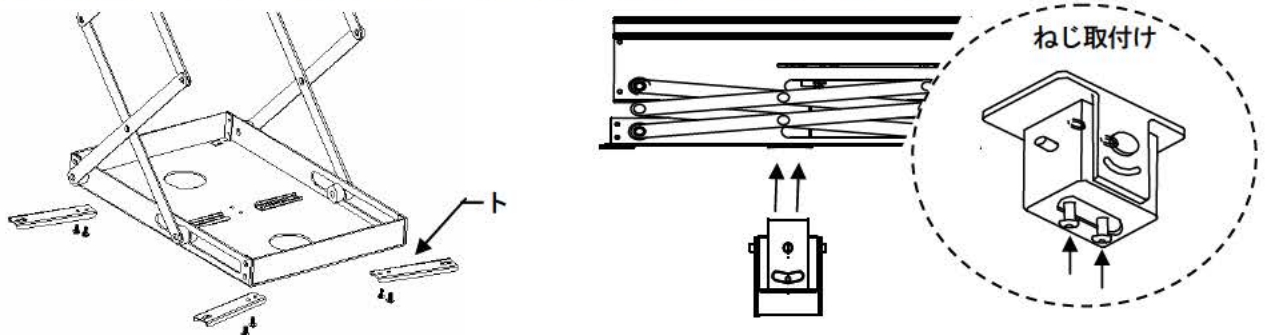
■ 1. 本体設置スペース(箱)の確保・取付用ボルト準備、コンセントプレート設置

- ①設置するには、W450×H400×D450の収納スペース(箱)を準備していただくことを推奨します。
- ②本体を取り付けるために、木ねじ(φ5.1×20mm相当)または、取付け用のM6ボルトを図を参考に別途ご用意ください。
- ③本体を取り付ける前に、本体側面にコンセントプレートを下図参考に別途ご用意ください。
- ④コンセントにコンセントタップを接続し、プロジェクターと昇降装置の電源を確保します。



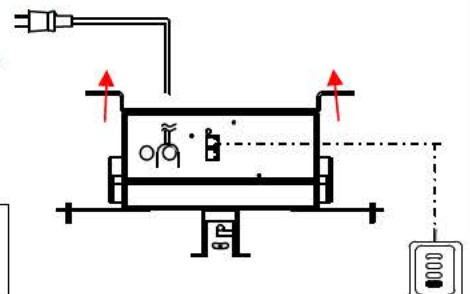
■ 2. ユニバーサルジョイントの組立

- ①本体に接続プレート4個をねじ(M4-8)で取り付けます。
- ②本体底面に、ユニバーサルジョイントをねじ(M4-8)で取り付けます。



■ 3. 電源コード、および壁スイッチの接続、天井への本体取付け

- ①本体に、電源コードと必要に応じて壁スイッチを接続します。
- ②本体を、別途用意していただく木ねじ(φ5.1-20mm相当)または、M6ボルトにナットで、天面に取り付けます。

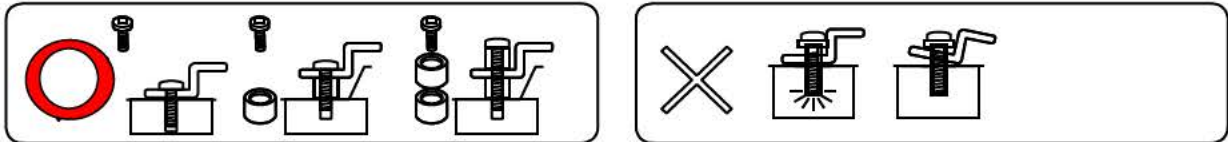


注意

ねじ固定の場合は長期使用に耐え得る強度が確保できる事(木材厚み25mm以上等)をご確認のうえ設置してください。

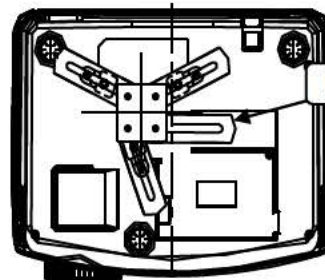
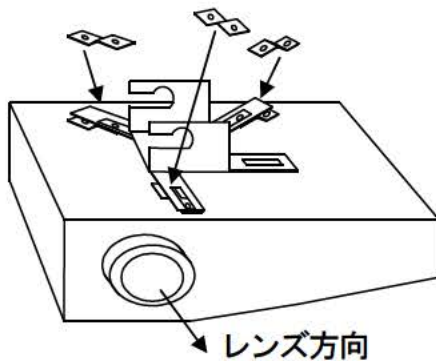
■ 4. プロジェクターにマウントを取付ける

- ① マウントに、PJ 固定金具を取り付けます。
- ② プロジェクターの取り付け穴位置に合わせて、PJ 固定金具のねじ位置を決めます。
下図を参考にレンズ方向に対するマウントの方向に注意してください。
- ③ プロジェクターのネジ穴に合った止めねじを選び、取り付けます。必要に応じて、スペーサーを使用してください。



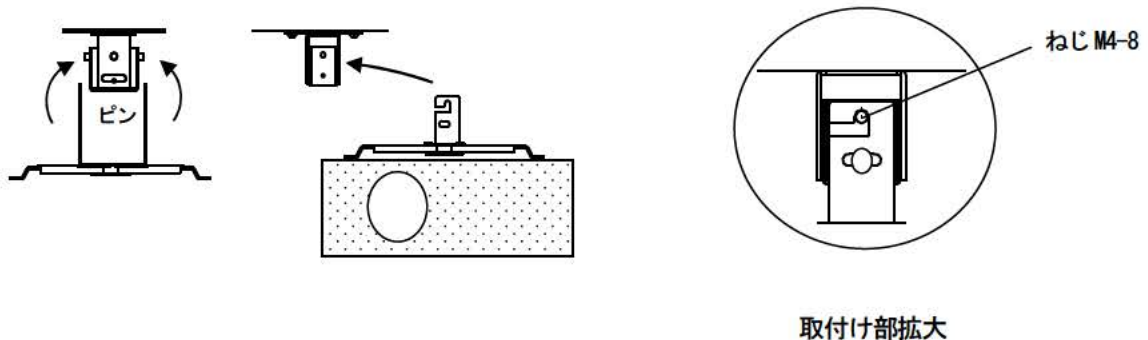
【HD25LV 取付け例】

PJ 固定金具 (小) を使い、取付けねじ位置に合わせ、M3 ねじ 3 本使用して取り付けます。



■ 5. 昇降機の電源を入れ、プロジェクターを昇降装置に取り付ける

- ① 昇降装置の電源を入れ、リモコンまたは壁スイッチで下降させ下限位置 (映写位置) で作業します。
- ② プロジェクターを昇降装置のマウントにピンを引っ掛け、ねじ (M4-8) で仮止めします。
- ③ プロジェクターの映像ケーブルと電源コードを、コンセントプレート※に接続してください。



※コンセントプレートは別途ご用意ください。

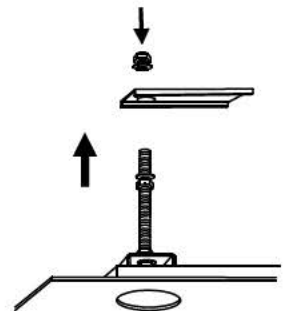
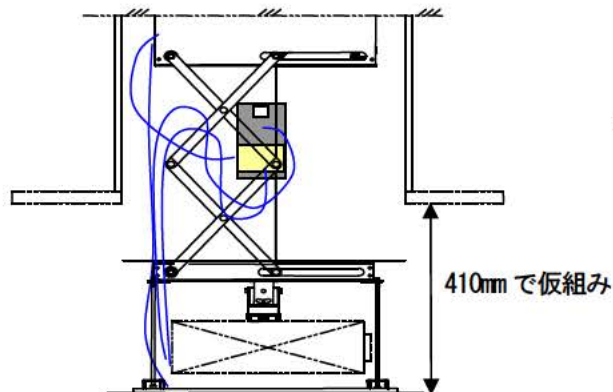
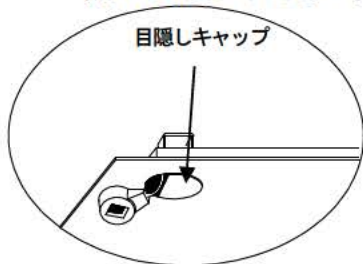
■ 6. 化粧板を取り付ける、位置調整



注意

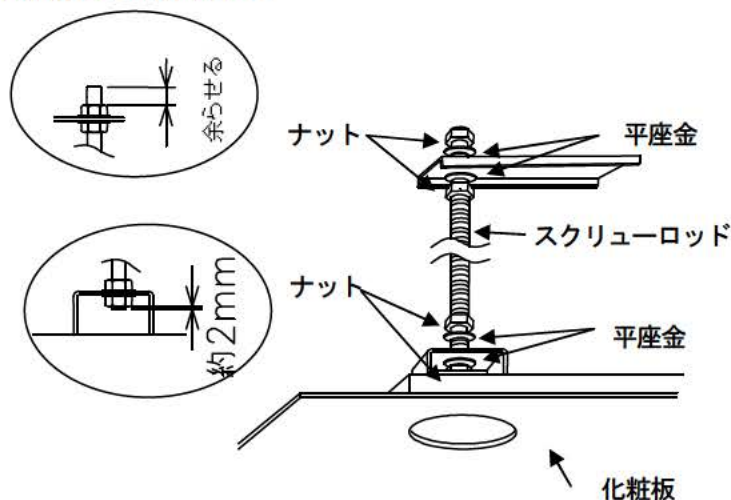
昇降時、ケーブルが挟まれないように十分注意してください。
調整中は、化粧板が天井にぶつからないよう十分注意し、ぶつかった場合は直ちにSTOPキーを押して、停止させてください。

- ① 化粧板にスクリーロッドをナット、平座金を使い取り付けます。
化粧板に方向性はありません。
- ② 次に化粧板のスクリーロッドを昇降機の接続プレートの穴に通しナットを仮止めします。
- ③ 天井から410mmの高さでナットを下図参照し仮止めにて調整します。
- ④ 隠しキャップを外し、受光素子を穴から通してして図のように化粧板に貼り付けます。
- ⑤ 隠しキャップは、線が通るように切り、受光素子を取り付けた後、再度取り付けます。
- ⑥ 配線が昇降時に噛み込まないように、ケーブルタイで仮止めしてください。



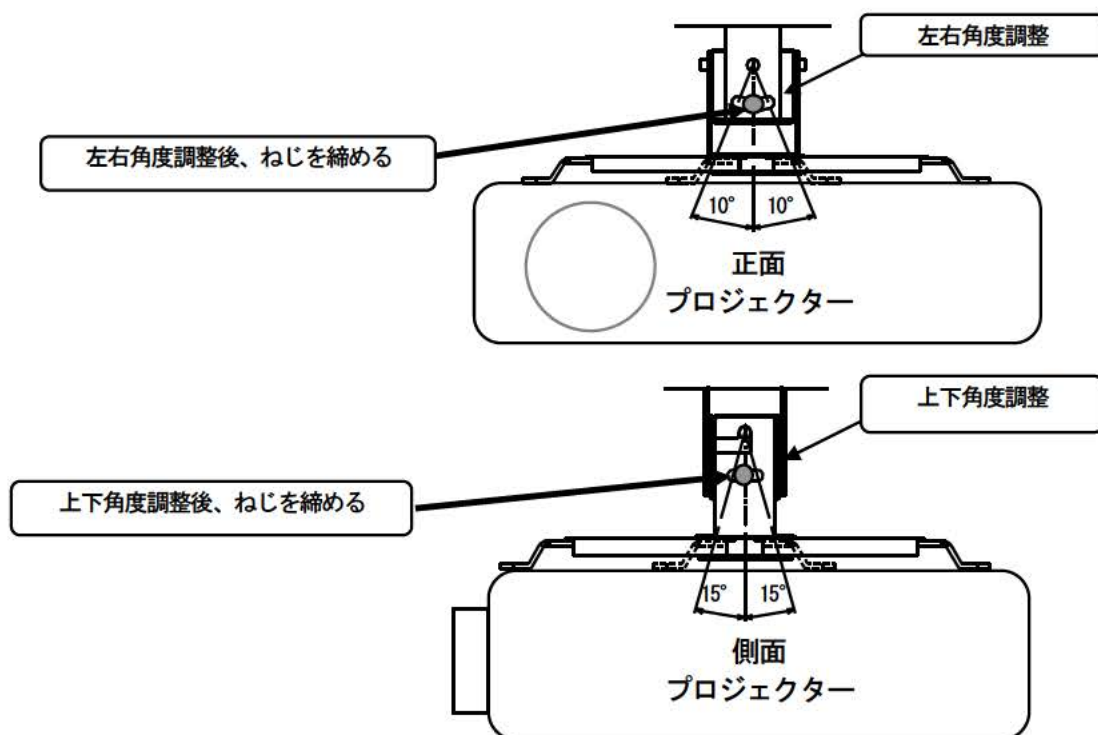
- ⑦ リモコンで上昇(収納)させます。
- ⑧ 天井と化粧板の隙間が約2mmで均等になる様、上昇・下降を繰り返しナット位置を調整してください。
- ⑨ 位置が決まれば、しっかりナットを締込み、再度、収納時の隙間が均一か確認してください。

調整前のナット位置目安



■ 7. プロジェクターの角度調整

①ねじ4箇所を緩めて調整（上下 $\pm 15^\circ$ / 左右 $\pm 10^\circ$ ）し、ねじを再度締めて固定します。



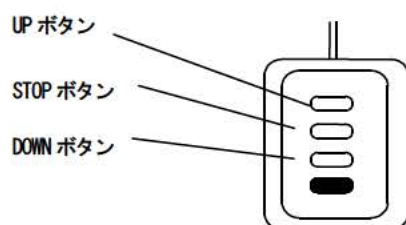
使用方法

■ 昇降操作方法 【DOWN・UP ボタン】

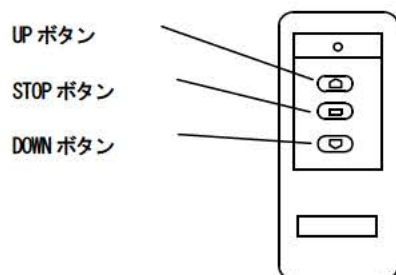
プロジェクターが収納されている状態から、壁スイッチ又はリモコン送信機の **DOWN** ボタンを押すと、天井カバーが開いてプロジェクターが設定された位置まで下降し、自動的に止まります。

UP ボタンを押すと、プロジェクターが収納されて天井カバーが天井に収まり、自動的に止まります。

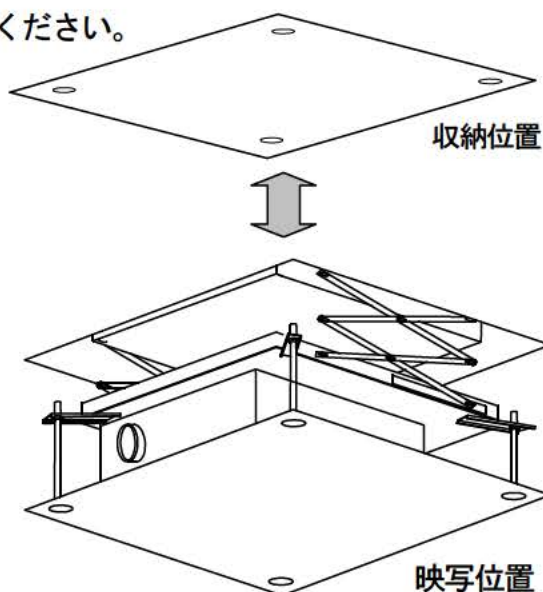
動作を途中で止めたい場合は **STOP** ボタンを押してください。



壁スイッチ



リモコン



RS232 制御コード

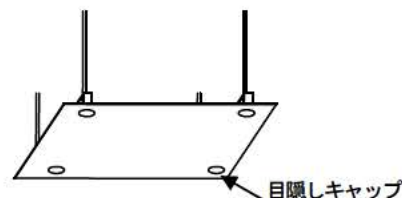
| No. | 制御 | エンコード |
|-----|---------------|--------------------------|
| 1 | シリアルポートセットアップ | 2400, n, 8, 1 |
| 2 | 上昇 | 0xFF 0xAA 0xEE 0xEE 0xDD |
| 3 | 停止 | 0xFF 0xAA 0xEE 0xEE 0xCC |
| 4 | 下降 | 0xFF 0xAA 0xEE 0xEE 0xEE |

RS232で、コード表による制御が可能です。

故障かな？とおもったら

異常が生じたときは修理を依頼する前に次の点検をしてください。点検前に必ず電源プラグを抜いてください。下記の項目にしたがって点検されてもなお異常がある場合は、取扱店またはコンタクトセンターまでお問い合わせください。

| 症状 | チェック | 処置 |
|-----------|------------------------------|---|
| 昇降機が動作しない | 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？ | AC100V のコンセントに電源プラグを差し込んでください。 |
| | リモコン送信機は赤外線受光部に向けて操作していますか？ | リモコン送信機を本体の赤外線受光部に向けて操作してください。 |
| | リモコン送信機と赤外線受光部の間に障害物はありませんか？ | 障害物を取り除く、または赤外線受光部の取り付け位置を変えてください。 |
| | リモコン送信機の電池が消耗していませんか？ | 電池を新しいものに交換してください。(CR2032) |
| | 天井内で動作しない | 目隠しキャップを外し、ナットを緩めると化粧板が取り外せます。ケーブルの緩みや、電源が入っているか確認してください。 |



■ 故障の場合

修理が必要な場合は、取扱店またはコンタクトセンターまでご連絡ください。

この『取扱説明書』を汚されたり紛失されたりした場合は取扱店またはコンタクトセンターまで連絡して、内容を確認のうえ、請求してください。

この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書をかならず添付して譲渡してください。

保証書

品名 **プロジェクター電動昇降装置 EEP-040S11**

ご購入
年月日

取扱店
住所/TEL

保証期間

ご購入の日より

本体

1 年

1. 保障期間内であっても次の場合は有償修理となります。

- (1) この保証書のご提示がない場合。
- (2) 保証書に、ご購入の年月日、お客様名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き換えられた場合。
- (3) ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
- (4) お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
- (5) 火災や天災等による故障および損傷。

(6) 消耗品および付属品の交換の場合。

(7) 本体表面の汚れ・損傷に関する修理。

2. その他弊社が有償修理と判断した場合、実費を申し受けます。

- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ取扱店名が記入されているかお確かめください。万一記入が無い場合は直ちにお買い上げ取扱店にお申し出ください。

この保証書は日本国内においてのみ有効です。

Effective only Japan

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。

したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱店またはコンタクトセンターにお問い合わせください。

株式会社 **オーエス**

株式会社 **オーエスプラス***e*

コンタクトセンター

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL:0120-380-495 FAX:0120-380-496

(受付時間:平日 9:00~18:00 ※土日祝日を除く)

E-mail: info@os-worldwide.com

※フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。

TEL:03-3629-5211 FAX:03-3629-5214